



もっと知りたい  
ちっごの課題

# 常任委員会報告

## 軽自動車税 増税へ

提出された議案を  
くわしく審査!

### 総務文教委員会

委員会では、条例制定1件、専決処分承認1件、補正予算1件、意見書案1件について審査し、意見書については賛成多数、そのほかは全員賛成で原案可決した。

する時はわかりやすく図式化する」との答弁があった。また「法人市民税率が下がり、筑後市では約6千万円の減収になり、その分は地方交付税として地方に交付することだが、当市への影響は」との質問に「一般財源としてのトータルは変わらないが、その内訳では交付税が増えて起債が減るだろう」と答弁があった。

### 自主防災組織 立上げを推奨

補正予算の防災に要する経費190万円については、西牟田校区の自主防災組織に対する財自治総合センターからの助成金で、委員から「今後、他の組織でも活用できるのか」との質問に「市では自主防災組織の立ち上げを推奨している。今後活用したい」と答弁があった。また、奨学事業に要す

る経費300万円については、企業からの寄付金を筑後市の奨学金に充てるもので、委員から「奨学金の現状は」との質問に「奨学事業では、高校進学者に各学年13人、月額9000円を給付している。今後の事業のあり方は理事会で検討中である。なお、市以外の奨学金制度もあるので、要件を満たす人は何らかの奨学金は受給できるだろう」との答弁があった。



全国で改正される軽自動車税

### 建設経済委員会

委員会では補正予算1件、工事請負変更契約の締結1件、財産の取得1件について審査し、全議案とも全員賛成で可決した。

### 木造戸建ての 所有者へ補助金を

住宅耐震改修工事にかかる補助金について、委員より「共同住宅への補助は考えていないのか」との質問に「借家を複数所有する人もいるが、先事例を参考に、今回は所有者一人に対して一戸ということで補助をすることとなった」との答弁があった。

### 恋ぼたるは 直営か指定管理か

「恋ぼたる」指定管理料については、委員より「次の指定管理者の受け手がいるのかということが一番心配である。直営の場合、年間4000万円かかると思う。今回の補正予算5年間で9000万円の指定管理料をお願いするしかないと思う」という意見に「直営の場合の4000万円というのは、市民に対して説明できない。市直営では簡単に運営できるものではないか」と答弁した。また「温泉館のあり方について、他施設との差別化を図っていくべきでは。筑後市の施策の一つとして『健康づくり』があるが、健康講座を実施するなど、恋ぼたるにしかないものを考えて、地域の内外へ発信してほしい」との意見に「差別化

### 厚生委員会

委員会では条例改正3件、補正予算1件、意見書案1件を審査した。筑後市国民健康保険条例の改正については、国民健康保険法の改正に伴い、所要の改正を行うもので、全員賛成で可決した。

### 赤字解消へもっと 多くの一般財源を

委員より「近隣の自治体で、今回引き上げの提案をしていないところはあるか」との質問に「近隣で提案していない自治体はない」と答弁があった。また「4年前に77万円に引き上げたものを今回81万円に引き上げている。現在、一般財源から2000万円入れているが、赤字分ぐらいは出しているのでは」との意見もあったが、賛成多数で可決した。

### 限度額 81万円へ引き上げ 軽減世帯は拡大

筑後市国民健康保険条例の改正の内容は、1点目は課税限度額の引き上げで、介護納付金の限度額を12万円から14万円へ、後期高齢者支援分を14万円から16万円へそれぞれ引き上げ、医療分と合わせ、これまでの77万

### 催し物への防火体制の強化

な防火管理体制等を義務づけることなどを定めるもの。筑後市には該当する催しはないが、ちっご祭や筑後船小屋花火大会などの説明会の際には、消防も同席し防火体制の説明指導を行っているとのことであった。全員賛成で原案可決した。その他補正予算1件、意見書案1件を全員賛成にて原案可決した。



夕暮れ時の恋ぼたる温泉館